

声に出して

# シェイクスピア

悲劇編その1 『マクベス』

7/6, 20, 8/3, 24, 31 (いずれも木曜、全5回)  
各回とも午後6時より午後8時。1回のみ受講も可能。

シェイクスピアの名前を聞いて、むずかしそうだなと敬遠してしまう方はいらっしゃいませんか？心配はご無用です。400年以上前から世界各地の観客に愛されてきた作品です。面白くないはずがありません。

このワークショップでは、四大悲劇のひとつ『マクベス』の魅力に迫ります。気鋭の若手シェイクスピア研究者、小泉勇人准教授の解説を聞きつつ、昨年の新国立劇場での『ヘンリー四世』にも出演された下総源太郎さんといっしょに台詞を日本語訳（小田島雄志訳）で読んでみましょう。

3人の魔女から「おまえは王になる男だ」と告げられて以降、どす黒い野望に衝き動かされてゆく武将マクベスの心理が実感できるはずです。最終回には、ちょっとした発表会も予定しています！

講師

コーディネーター：谷岡健彦（本学教授）



## 下総源太郎（俳優）

1980年代から数多くの話題作に出演し、独特の存在感を放つ。多数の海外公演も経験。おもな舞台出演に、新国立劇場『エドワードII世』『東海道四谷怪談』『ヘンリー四世』、静岡芸術劇場『忠臣蔵』『室内』、シアターコクーン『青い種子は太陽のなかにある』など。テレビ『新参者』『水戸黄門』『必殺仕事人2009』『相棒』、映画『おかえり、はやぶさ』などにも出演。



## 小泉勇人（本学准教授）

早稲田大学文学研究科にてシェイクスピア劇を研究、2015年にロンドン大学にて修士号を取得。2017年4月より東京工業大学リベラルアーツ研究教育院・外国語セクションに着任。シェイクスピア映画を中心に研究し、映画を用いた大学英语教育にも関心がある。

会場：東京工業大学大岡山キャンパス西9号館7階714教室  
(土足禁止の教室です)

対象：本学学生、教職員、一般

受講料：1回1,000円、全回通し4,000円（本学学生、教職員は無料）

定員：40名

(事前予約必須、全回受講は6/1より、各回受講は6/19より受付開始。  
受講希望者が多い場合は、全回受講される方を優先いたします。)

※ テキスト『マクベス』（小田島雄志訳、白水社刊、本体価格800円）は、開講日までに各自でご用意ください。

※ 床に腰を下ろしたりすることもございますので、動きやすい服装でお越しください。

予約・問合せ：リベラルアーツ研究教育院文系教養事務

電話：03-5734-7689（平日 10:30～17:00）

e-mail：[ilasym@ila.titech.ac.jp](mailto:ilasym@ila.titech.ac.jp)

--次回は歴史劇編その1『ヘンリー五世』を予定しています。

